

【見えないけど実在する真の世界】

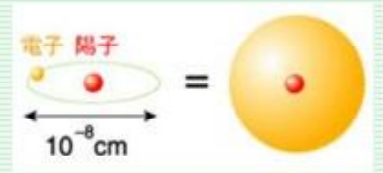
物質というものは、元素(色々な種類の原子)が集まって出来ていて、原子は、陽子(原子核)とその外周を回る電子で出来ています。《元素によって電子の数は違います。》

5

例えば水素原子の原子核は1つの陽子から出来ていま

す。
その陽子の周りを電子が回っているのですが、その軌道の直径は約 10^{-8} cm、つまり1cmの1億分の1です。
実際には半径の決まった円軌道ではなく、電子は1個でぼんやりとした雲を作っています。

原子番号2の元素はヘリウムで、その原子核は2つの陽子と2つの中性子から出来ています。
電子は2つ回っています。



10

15

陽子を1mmの球と考えた場合、隣の陽子までの距離は100mになります。

20

仮に、地球に存在する全ての物質の陽子と陽子がくっつくように圧縮出来たとすると、地球の大きさは10cm位になってしまうと言う物理学者の計算があります。

これを人間に当てはめると、人間の身体は、小麦粉一粒にも満たない、小さな小さな物が、人間の身体の大きさにスカスカの状態で膨張しているという事です。

30

この様に、物質や人間の身体というのは、ミクロの世界から見ると隙間だらけなのです。しかし、その隙間は、目に見えない、科学で確認できていない、未知のエネルギーで満たされているのです。

未知の極微の世界に、『神』のエネルギーと霊的なエネルギーが充満しているのです。

《霊的な世界を実の世界と言う》

35

《現界の別名を虚の世界と言う》